

報告事項ア

平成19年度地方教育行政功労者文部科学大臣表彰について

平成19年度地方教育行政功労者文部科学大臣表彰について、下記のとおり報告します。

平成19年10月12日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

記

氏 名	年 齢	主 要 経 歴
おおまえ ただし 大 前 直	71歳	前伯耆町教育委員、元岸本町教育委員長
にしむら ひとし 西 村 仁	77歳	前日南町教育委員長

※ 表彰式の概要

- ・日時 10月15日（月）12時20分から14時20分
- ・場所 東京都千代田区 「科学技術館サイエンスホール」

被表彰者の略歴及び主な功績

大 前 直（おおまえ ただし）元岸本町教育委員会委員長	
略歴	<p>岸本町教育委員会教育委員（昭和59年10月から平成16年12月）</p> <p>岸本町教育委員会教育委員長（平成6年10月から平成16年12月）</p> <p>伯耆町教育委員会教育委員（平成17年1月から平成19年2月）</p>
主な功績	<p>○学校教育 岸本中学校の新築移転、八郷小学校体育館、岸本中学校、岸本小学校、八郷小学校のプール整備や情報化という時代のニーズに沿っていち早く児童、生徒及び教員のためのパソコンを導入した。また英語教育の必要性を提案、平成7年から岸本中学校に外国語指導助手を配置するなど多くの学校環境整備に努めた。</p> <p>○社会教育 生涯学習の重要性を認識し、公民館活動の充実、拡大を図った。また、通学合宿などの行事にも積極的であった。 スポーツ振興にも力を入れ、町武道館の建設、サッカー場、ラグビー場、野球場、多目的グラウンド、体育館、プールがある総合運動公園の建設、クラブハウスの改築など社会体育施設の整備充実に努めた。また、平成7年からは水泳、自転車、マラソンを組み合わせたジュニアのトライアスロンの全国大会であるオールジャパンジュニアトライアスロンin岸本を開催し、毎年中国地方を中心に日本各地から250名以上の選手が参加している。</p> <p>○文化事業 国際的にも高く評価されている写真家植田正治氏の作品1万2千点を収蔵・展示し芸術家の業績を後世に伝える場として、また町が発信する文化の拠点施設として町立写真美術館を建設し、地域文化の発展向上に努めた。</p>
西 村 仁（にしむら ひとし）前日南町教育委員会委員長	
略歴	<p>日南町教育委員会教育委員（平成5年3月から平成19年5月）</p> <p>日南町教育委員会教育委員長（平成7年5月から平成19年5月）</p>
主な功績	<p>○学校教育 児童生徒の減少が進むなかで、将来に於ける小学校の在り方について広く町民の意見を聴くために小学校問題検討委員会を全校区に設置した。また、食育の大切さを訴えて町立学校給食センターを建設し、平成九年から町内小・中学校及び幼稚園で給食を開始した。 情報化の時代のニーズに沿っていち早く児童生徒のためのパソコンを導入した。さらに町内の全小・中学校にテレビ会議システムを導入し、同時・双方向性を活用して複数校での交流学习や町内の全校が参加してのテレビ会議など、へき地校における新たな学習方法に尽力した。</p> <p>○生涯学習 生涯学習の重要性を認識し、町民の生涯学習の拠点として日南町総合文化センターの整備に貢献した。図書館、美術館、文化ホールを備えた複合施設で、町民の学習活動の場として、また、学校の授業や文化活動の場としても活用されており、地域と学校の合同発表会なども行われている。</p> <p>○文化振興 町内に伝承されている神楽や郷土芸能の継続保存と後継者の育成及び助成に尽力し、平成14年に開催された国民文化祭「夢フェスタとっとり」では本町に神楽会場を招致した。また総合文化センター建設を機に、日南町教育文化振興協会を設立し、年間を通して町民が優れた文化芸術に触れる機会をつくるとともに、町民ミュージカルの育成など町民自らが文化活動に参加し地域に根ざした文化活動の推進に努めた。</p>